

熊本市民病院薬剤部 教育方針

病院の理念

市民の生命と健康を守るために安全で良質な医療を提供します。

薬剤部行動目標

1. 正確な薬の調剤・調製を行います。
2. 薬の適正使用を支援し、チーム医療と副作用防止に努めます。
3. 患者様の立場に立って服薬説明を行います。
4. 薬剤師としての知識と技術の維持・向上に努めます。

熊本市民病院薬剤部は、病院の理念と薬剤部行動目標を遵守すべく、新人教育を行い、病院薬剤師として活躍していくための基礎力と薬の専門職としての知識や技量の養成を目指します。

<概要> クリニカルラダーに沿って、目標をもち、業務を行う。

<主な指導者> 薬剤部長、薬剤部医療技術主幹、薬剤部主査・主任薬剤師
各種認定等を取得した薬剤師

<内容>

- ・新人教育のための各分野スペシャリストによる講義
- ・熊本県病院薬剤師の研修会をはじめとする薬剤師の研修会、医薬品安全使用や薬物療法に関する研修会
- ・各種学会の認定薬剤師、専門薬剤師、指導薬剤師認定取得

<評価法>

- ・随時、指導担当者からフィードバックを行う。
- ・新人は、夜勤に入るためのチェックリストを確認し、プリセプターおよび担当主査が業務の習得状況について見極め、薬剤部長が認証する。認証されたものは、夜勤に入ることができる。

熊本市民病院薬剤師 クリニカルリーダー

